

議員定数等市民アンケート調査結果について

議員定数等特別委員会

平成 16 年 2 月の市政発足当時の議員定数は 26 人でありましたが、定数見直しの議論がなされ、平成 20 年選挙から 17 人へ、平成 28 年選挙からは 14 人へ見直し、議会活動を展開してまいりました。しかしながら、令和 2 年選挙においては定数割れの 13 人という状況となり、議員のなり手不足が初めてあらわれた結果となりました。

このような状況を踏まえ、今後の飛騨市にとってふさわしい議員定数や報酬等のあり方を検討するため、市民の皆様にはアンケート形式で意見をお伺い、議会の振興発展を検討するためアンケート調査を実施しました。多くの市民の皆様にご協力賜りましたことを感謝申し上げます。

■ 議員定数等特別委員会の活動実績及び今後の取組みについて

● 委員会メンバー

(委員長) 井端浩二 (副委員長) 野村勝憲

(委員) 葛谷寛徳、籠山恵美子、徳島純次、上ヶ吹豊孝、水上雅廣

● 活動実績

開催日	会議名	主な内容
令和 3 年 3 月 19 日	第 1 回委員会	役員選出、今後の進め方他
4 月 22 日	第 2 回委員会	議員定数等について (今後の進め方)
5 月 31 日	第 3 回委員会	議員定数等について (全国・県内の状況)
6 月 28 日	第 4 回委員会	アンケートの内容について
7 月 28 日	第 5 回委員会	アンケートの内容、対象者について
9 月 30 日	第 6 回委員会	アンケート調査発送準備
10 月 5 日 ～ 20 日	アンケート調査期間	
11 月 11 日	第 7 回委員会	アンケート調査集計結果の取りまとめ
12 月 9 日	第 8 回委員会	集計結果の分析と公表資料の協議検討
12 月 22 日	第 9 回委員会	集計結果の分析と公表資料の委員会外議員への説明

● 今後の取組み

アンケート調査結果を参考としながら、議員定数、議員報酬について更に検討を進めていきます。

また、『定数割れ (14 人に対して 13 人) した原因』と『市議会 (議員) に対して期待すること』について、多く皆様から大変貴重なご意見をいただきました。

この意見を基に、議会活動を見直す考え方や具体的な方法を検討し、令和 3 年度中を目途に市民の皆様へお知らせさせていただきます。

今後も、市議会に対しましてご意見ご要望を賜りますようお願い申し上げます。